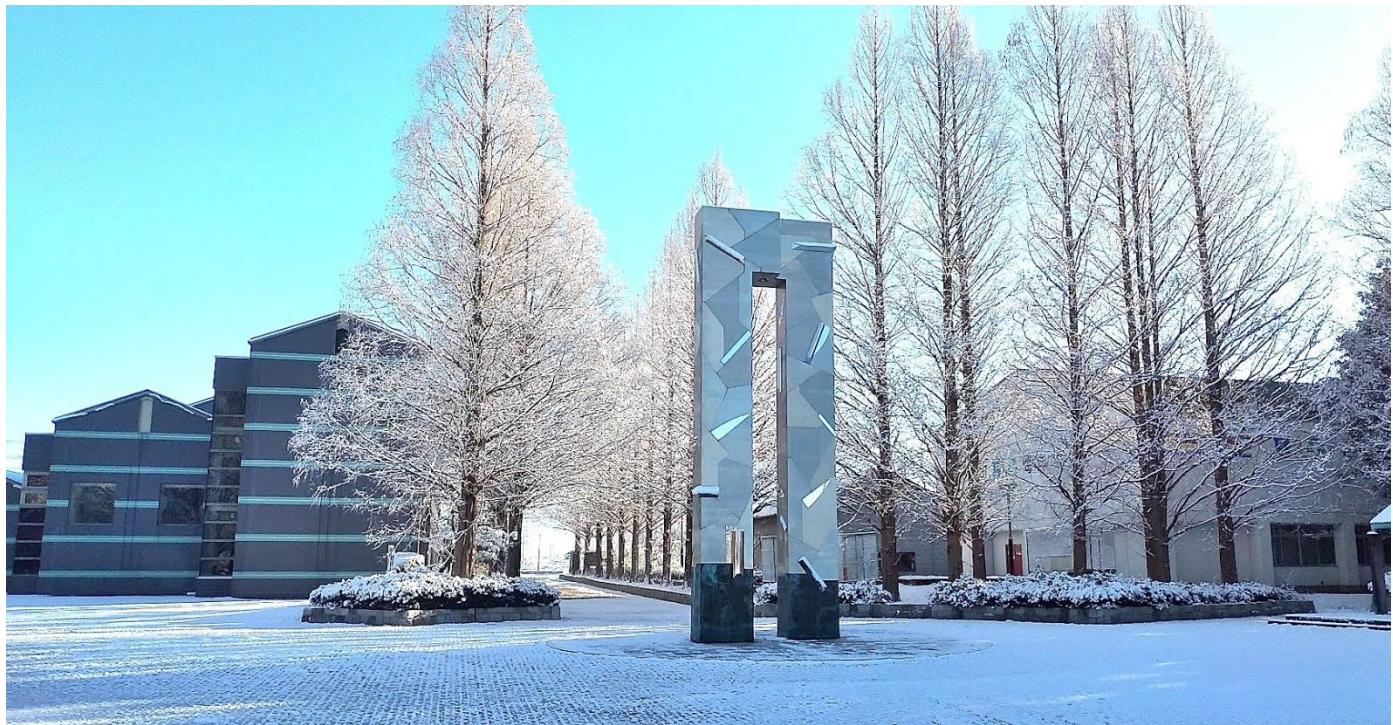


# シルバーまつぶし



## 令和6年正月号 記事紹介

- 新年のご挨拶
- シルバー人材センターの活動紹介
- シルバー人材センターからのお知らせ・年間活動スケジュール
- 賛助会員ご協力のお願い
- 正会員募集のお知らせ
- 仲間たちとの楽しみ
- シルバー剪定班からのご案内

# 新年のご挨拶

## ■ 理事長 川井 靖士



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、晴れやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、常日頃より松伏町シルバー人材センターの活動に、ご理解・ご支援を頂き心より感謝申し上げます。

昨年からコロナウイルスの波が収まって来たと思う一方で、異常気象・社会経済と不安定な状況が続いている現状ではありますが、町民の皆様方におかれましても、大変な年ではなかったかとお察し申し上げます。

とは言え、こうした状況の中で新しい年の令和6年を迎えることができ、前に進む事が出来ます現状に町民の皆様と共に感謝しつつ、前進し、飛躍して行こうではありませんか。

シルバー人材センターは、基本理念であります『自主・自立・共働・共助』の精神で取り組んでまいります。町民の皆様方と一緒にになって、一歩一歩共に前進して行きましょう。

今年も昨年同様、シルバー人材センターにご理解・ご支援をよろしくお願ひいたします。

町民の皆様の、ご健勝並びにご多幸を念じまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

## ■ 松伏町長 鈴木 勝



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

川井理事長を筆頭とし、会員の皆様方には、生きがいの創出、人との交流や社会との繋がりの強化に寄与し、地域社会を支えてくださっていることに心より敬意と感謝を申し上げます。

また、旧年中は日頃の業務のみならず、ボランティアによる役場敷地内等の清掃活動に御協力いただき、深く感謝申し上げます。

昨年5月に、新型コロナウイルスにおける感染症法の位置づけが5類となり、以前の日常に戻りつつあります。

このコロナ禍は、我々の生活に様々な影響をもたらし、大変ご苦労やご心配を抱えたことかと存じますが、皆様方の創意工夫により活動を継続いただきましたことに、御礼を申し上げます。

昨年は、引き続き新型コロナワクチン接種をはじめとする感染拡大防止策の推進や株式会社カスミとの協定に基づき「移動スーパー」を町内全域でスタートさせ、町民の皆様の暮らしを支える取組を積極的に進めてまいりました。

また、昨年5月に造成が完成した松伏田島産業団地については、進出する企業の建設が始まり、さらには、東埼玉道路の側道についても工事が順調に進んでいるところです。

本年は、今後10年間のまちづくりの指針となる「松伏町第6次総合振興計画」のスタートの大切な年になります。町民の皆様との対話を大切にし、共に考え、「みんなの笑顔を未来へつなぐ 縁あふれるまちまつぶし」実現のため、全力で取り組んでまいります。

会員の皆様方におかれましては、これからも長年培ってこられた経験や豊富な知識、技能を多方面で発揮され、引き続き活力ある地域社会づくりの一翼を担っていただくことを期待しております。

本年もより一層の御支援と御協力を賜りますとともに、貴シルバー人材センター並びに会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

# 新年のご挨拶

## ■ 副理事長 西城 正和



明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍も一段落し、少しずつではありますが、普段の生活に戻りつつあります。外国人の観光客も増え、経済の活性化を推進しているようです。一方で、夏の暑さと物価の値上げのダブルパンチで、皆様には厳しい年であったと推察いたします。また、猛暑の影響で、ご依頼いただいた仕事が予定より遅延し、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今年はご迷惑をかけないよう会員一丸となって取り組んでまいりますので皆様のご協力をお願いいたします。

令和6年は辰年です。皆様そして、シルバー人材センターにとって飛躍の年になるよう努力して参ります。

町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせて頂きます。

## ■ 専務理事兼事務局長 斎藤 一夫



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げます。旧年中は、町民の皆様をはじめ発注者、関係者、会員の皆様にお世話になり、事務局職員一同、厚く御礼申し上げます。また、諸物価の高騰、10月から導入されたインボイス制度（適格請求書保存方式）等の影響により、発注者の皆様には多大なるご協力をいただきました。

今年は、「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス・事業者間取引適正化等法）が施行されるため、発注者との契約方法の見直しにご協力いただく予定です。

以上の諸事情をご賢察のうえ、本年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願ひ申し上げます。町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ■ 理事 一本 富士人



明けましておめでとうございます。

コロナ禍も落ち着き元の生活に戻りつつありますが暗いニュースが多く残念です。

今年も特殊班の一員として剪定作業の技術向上に頑張りたいと思います。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

## ■ 理事 坂巻 一男



新年おめでとうございます。

毎年この時節になると気になるのは、新型コロナウイルスやインフルエンザ、また物価の動向も気になります。コロナウイルスも昨年第五類に移行し、弱くなって來た感じはしますが、高齢者や基礎疾患のある方は脅威ですね。これから一段と寒くなりますので、風邪などひかれませんよう、くれぐれもご自愛ください。

## ■ 理事 小室 豊子



新年あけましておめでとうございます。

本年は理事に就任致しまして二期目になります。担当させていただいている女性部会の活動は、会員が興味を持って参加して頂けるような、皆さまのお役に立てるような、そんな企画を中心と考えていきたいと思っております。本年も、皆さまにとって、健康で幸多き一年となりますように心から願っております。

## ■ 理事 木村 博



あけましておめでとうございます。

会員の方々がより一層働き易い職場環境となりますよう尽力してまいります。

会員の皆様並びにご家族の方々のご健康とご多幸をお祈りいたします。

## ■ 理事 馬込 よし枝



新年おめでとうございます。私事ですが、今年で会員となり9年経ちます。シルバー人材センターの仲間と楽しく過ごすことができ、大変感謝しております。昨年は、異常気象に伴い全世界的に自然災害等が多発しました。身近な所でも夏の暑さや秋の寒暖差で体調を崩される方が多い印象でしたが、私自身はシルバー人材センター活動のお陰か健康に過ごすことができました。今年も仲間と協力し合いながら活動してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## ■ 理事 目黒 健二



新年あけましておめでとうございます。

日頃より、シルバー人材センター会員の皆様には、地域社会の発展に貢献頂き、ありがとうございます。

会員の皆様にとって、健康で幸せな1年となることを心から願っております。

## ■ 監事 里見 純庸



新年おめでとうございます。皆さまには清々しい新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。現在のシルバー人材センターの重要課題は、健全な管理体制のさらなる強化と会員の増強です。

本年も会員の笑顔があふれるセンター運営を目指して役員一同全力で頑張ります。今後とも、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## ■ 監事 中川 由美子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にとって輝かしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

地域の皆様に必要とされるシルバーを目指して一致団結して行きましょう。

監事としてシルバー人材センターの発展のために尽力してまいります。

## ■ 相談役 梅山 洋一



新年あけましておめでとうございます。

昨年は喜寿のお祝いを兼ねた中学校同窓会出席のため九州最西端の町に帰郷しました。62年ぶりの再会の中、約二割の友が鬼籍に入っていました。人生の不可思議と健康の有難さを改めて考える良い機会となりました。『今を生きる』を念頭に平和裡に日々過ごせることを願っております。

## ■ 相談役 大塚 節子



新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、また新たな気持ちで何事にも挑戦していきたいと思います。

これからも会員の皆様の交流とシルバー人材センターの発展にお役に立てる様尽力してまいります。

## ■ 活動紹介 「よくわかる介護保険制度」講座（会員対象）を開催

シルバー人材センター女性部会では、昨年9月10日にまつぶし出前講座を活用し、会員にとって身近な課題である「介護保険制度」の講座を開きました。講座には正会員、賛助会員約30名が参加し、有意義な時間を過ごすことができました。



講座では、松伏町いきいき福祉課の石川主幹から、「介護保険のしくみと利用のしかた」について説明していただきました。

松伏町の高齢化率は30%台で、人数にすれば約8,500人、その中で要介護認定を受けている方は14.3%であり、他の自治体の16~18%と比較してやや少ないようです。様々な介護保険サービスを受けることができるので、役場や地域包括支援センターにご相談くださいとのことでした。

また、相談から利用できるサービスまで、実際の実務や体験をもとに詳しく説明していただきました。介護は、講座参加者自身そして家族にとって切実な問題でもあり、制度への関心がより高まりました。

なお、サービスを受けることができるからといって何でも受けるのではなく、ご本人がどう暮らしたいのか、健康を維持するためにはどのサービスの提供が必要なのかをご家族で話し合っておくべきだそうです。

介護保険サービスは、行政と民間事業者とのネットワークによって運営されています。

詳細は、松伏町発行の小冊子「ともにはぐくむ介護保険」をご覧くださいとのことでした。



## ■ 活動紹介 シルバー人材センターと松伏町の調整会議を開催

松伏町の行う公共事業に対して、シルバー人材センターは大きな役割を果たしています。

また、町民にとって、シルバーで働くことで、生きがいや充実した日々が送れるという効果も生まれています。そのような関係から、シルバー人材センターと松伏町は緊密に連携をとっており、令和5年度は11月9日に役場2階会議室にて調整会議が開催されました。

町からは鈴木町長をはじめ関係課長6名及び総務課職員2名、シルバー人材センターからは川井理事長をはじめ理事3名、監事2名、相談役2名及び事務局長が出席しました。

調整会議で、シルバー人材センター側からは、令和4年度と令和5年度上半期の事業実績、配分金、国庫補助金及びインボイス制度について現状と今後の展望について報告を行い、松伏町側からは、シルバー人材センターに対しての意見や要望をいただきました。

安定したシルバー人材センター事業を運営するためには、定期的な会合が必要です。

今後とも、調整会議を通して、相互理解を深めていきたいと考えています。



## ■ 活動紹介 お掃除講習会（会員対象）を開催

シルバー人材センター女性部会では、昨年11月13日にお掃除講習会を開催しました。

お掃除のノウハウについて、プロの技術サービスを展開するダスキンの諸野脇様、柳川様をお招きし学習しました。家の中の掃除は、ホコリと汚れをどう取り除くかが重要です。ホコリには、衣類の繊維や綿屑などのほかにダニの死骸やフン、カビの胞子、花粉などのアレル物質が含まれています。そしてホコリ（ハウスダスト）は、家の中で人の動きによって浮遊し続け、9時間で約1m落下します。午前中のお掃除により夕食や夜のくつろぎの時に舞い降りるため、お掃除の時間には、とくに注意が必要です。そして、掃除機ではなく、吸着剤のついたモップ類で家具の上部から拭き取っていくがコツのことです。また、汚れをためると、より強い洗剤を使わざるを得ないので負担が増え、さらに手あれの原因にもなるためご注意ください。



## ■ シルバー人材センターからのお知らせ

### 「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」の導入及び配分金(派遣事業の賃金を除く)にかかる消費税について

シルバー人材センターの会員が受け取る配分金(派遣事業の賃金は除く)には消費税が含まれています。本来であれば、税務署に申告・納税する必要があります。ただし、消費税を含む売り上げが年間1,000万円に満たない事業者については、「免税事業者」として認められており、現在すべての会員がこの免税事業者に当てはまるところから、申告・納税が免除されています。

しかしながら、令和5年10月から「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入され、消費税に関する取扱いが次のように変わり、シルバー人材センターに多額の納税負担が生じることとなりました。

シルバー人材センターでは、今までどおり発注者様からお預かりした消費税込みの配分金を会員へ支払い、消費税免税事業者である会員は消費税を国に納める必要はありません。ところが、シルバー人材センターは、消費税免税事業者である会員との取引について、消費税の仕入税額控除が認められず、その分を負担しなければなりません。つまり、この新たな納税コストが、シルバー人材センターの事業の運営に影響を与えています。

【配分金11,000円の場合】(事務費等の記載省略)



## ■ シルバー人材センター 令和6年活動スケジュール（予定）

- ボランティア活動（町役場駐車場等の除草）／3～12月第3土曜日午前8:30から約1時間(8月除く)
- 会員定時総会／毎年6月中旬開催
- 常任理事会・定例理事会・総務部会／毎月1回開催
- 広報部会・安全就業部会・女性部会・適正就業部会／不定期にて開催
- 職群班リーダー会議／ボランティア活動日に開催
- 埼玉県シルバー人材センター連合、全国シルバー人材センター事業協会主催の研修・講習会等

### ◇ 賛助会員の加入にご協力ください

シルバー人材センターは、公共性が高く、利益を追及していません。また、契約金額の大部分を会員へ配分しています。よって、自主財源で運営することが極めて困難であり、行政からの補助金や皆さま方からのご援助が必要不可欠であります。センターの趣旨にご賛同いただける方は、賛助会員としてお力添えをいただければ幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◆賛助会員（個人） 年会費／一口1,000円（二口以上、大歓迎です）◆

◆賛助会員（企業・団体） 年会費／一口5,000円（二口以上、大歓迎です）◆

★ご協力いただける方は、センター事務局までご連絡ください。

### ◇ シルバー人材センター正会員募集のお知らせ

#### ■ 正会員を募集中です

皆さんがこれまで培ってきた豊富な「経験」・「知識」・「技能」を生かす仕事がシルバー人材センターにはあります。企業等の退職後、自分の住んでいる地域で働きながら生きがいのあるセカンドライフ、就業を通じての仲間づくりをしてみませんか。センターでは新規正会員を募集しています。毎月1回、入会説明会（予約制）を行っておりますので、ぜひご参加ください。

◎正会員の年会費／3,600円

★令和6年（前半）入会説明会開催日

1月9日・2月13日・3月12日・4月9日・5月14日・6月11日（毎月第2火曜日）

★開催時間・場所／午前10時から外前野記念会館（ハーモニー）にて開催いたします。



### ◇ シルバー人材センターの基本理念

シルバー人材センターの理念は『自主・自立・共働・共助』です。

また、ボランティア精神が必要です。高年齢者が就業を通じて、自己の労働能力を活用し、それによって追加的な収入を得ると共に、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した『臨時的かつ短期的な仕事』を組織的に把握し、提供する高年齢者の自主的な団体です。

# 仲間たちとの楽しみ

## □ シルバー人材センター会員有志でハイキング

シルバー人材センターでの出会いは新しい仲間づくりの場でもあります。

先日、女子会のメンバーで高尾山ハイキングに出かけました。ガイドは元会員の畠山さんです。

数十年ぶりの高尾山、新設された登山道の稻荷山コースは、数百段の登りが待ち受けていてかなりきついコースだったのですが、登りきったあと頂上から眺めた富士山の絶景は、疲れをいやしてくれる最高の眺めでした。新鮮な空気、そして仲間との雑談を交えてのお弁当は格別でした。

また、春に計画して行こうとみんなで話しました。(馬込)



## ■ シルバー人材センター剪定班からのご案内

### ◆ 松の木剪定の講習会を開催します

松の木は正しく剪定しないと、木や枝を痛めてしまうこともあります。そこで、シルバー剪定班による講習会を開催しますので、シルバー会員だけでなく、会員以外でも参加できますので、ふるってご参加ください。

- 日時：令和6年3月16日（土） 午前10時頃より
- 場所：松伏町役場正面玄関横にお集まりください。
- 【当日は、シルバー人材センターの会員による役場でのボランティア活動終了後、行います。】【雨天中止】



## ■ 編集後記

令和6年の新年にあたり、松伏町長をはじめ、シルバー人材センター理事長ほか各役員の挨拶を掲載しました。

また、本号では、会員有志によるハイキングを紹介する記事を掲載しました。今後、会員の皆さんの日々の出来事、地域でのエピソードなどを載せて楽しく有意義な紙面づくりに取り組んでまいりたいと考えていますので、会員の皆さんのが記事の投稿をお待ちしております。

編集・発行：公益社団法人松伏町シルバー人材センター 広報部会  
〒343-0114 埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東 3-4-1

外前野記念会館ハーモニー内

電話：048-992-4333 FAX：048-992-4378  
E-mail／matsubushi@sjc.ne.jp

